

# 横浜市野島青少年研修センター 令和3年度事業報告

## 1 体験活動を支援する事業

令和3年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルスの勢いが衰えること無く、本格的な利用が始まる4月中旬から繁忙期を含む9月、そして1月中旬から3月中旬にかけて、まん延防止等重点措置、及び緊急事態宣言が発出される事態となりました。この影響により稼働率はもちろん、施設利用人数、体験プログラムや体験事業の参加も大きく伸び悩む結果となりました。

施設・設備では、利用が少なくなった上半期に新型コロナ鎮静化後の利用再開を視野に入れた対策として、食堂の定員復旧に向けた1卓4人掛けを可能とする飛散防止パネル設置や老朽化した大規模な空調設備工事など、施設の安全性・快適性を高める整備・修繕の期間にあてました。

利用促進では、体験プログラムや野島の自然を紹介する動画配信や事業案内や活動レポート、施設情報などをHPやTwitterで発信し、体験事業・プログラムの興味や関心、野島の魅力のPRに取り組みました。

利用団体数： 201件（宿泊利用：85件、日帰り利用：116件）

利用人数： 6,550人（宿泊利用：3,901人、日帰り利用：2,649人）

稼働率： 39.6%（R2年度：26.9%）

### 【開館日数・利用状況】

年度	開館日数	利用可能日数	利用日数	宿泊		日帰り		合計		稼働率
				団体	人数	団体	人数	団体	人数	
H28	359日	333日	268日	423件	20,965人	221件	8,247人	644件	29,212人	80.5%
H29	359日	333日	278日	415件	21,438人	309件	13,309人	724件	34,747人	84.3%
H30	359日	331日	277日	466件	21,618人	349件	15,359人	815件	36,977人	83.7%
R元	339日	304日	265日	412件	21,298人	271件	12,161人	683件	33,459人	87.2%
R2	304日	265日	41日	44件	1,849人	45件	716人	89件	2,565人	26.9%
R3	359日	331日	131日	85件	3,901人	116件	2,649人	201件	6,550人	39.6%

## 2 青少年を支える人材を育成する事業

青少年指導者・育成者を対象とした人材育成研修では、例年行なってきたキャンプファイヤー講座を動画化してYouTubeで期間限定配信するなど、新たな研修方法を試みました。また、ボランティア活動を通じた人材育成では、今年度も新型コロナの影響で大きく活動の場が制限されましたが、体験事業が一部再開できたことにより、地域や団体からのボランティア延べ43人、青少年ボランティアはオンラインも含めて延べ39人に活動の場を提供し、青少年を支える人材の育成に努めました。

### 3 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

体験プログラムの提供では、新型コロナの影響が落ち着いた10月から1月中旬までの下半期に施設利用と体験プログラム利用が一時回復したことから、感染拡大防止に努めながら学校・団体29件2,890人に施設特性や自然環境を活かした体験プログラムを提供し、青少年の体験活動推進に寄与しました。

宿泊を伴うキャンプ事業は、直前まで準備・募集作業にあたりましたが、8月の緊急事態宣言発出により中止を判断しました。

体験・食育教室事業では、下半期に事業を集中させたことで新型コロナの影響を最小限に抑えることができ、定員制限など感染所拡大防止に努めながら「カヌー体験教室（10月）」、「チャレンジ教室（11月～3月、4回）」、「陶芸教室（3月）」、「食育教室（3月）」を実施しました。特にカヌー、陶芸、食育教室は地域や団体と連携した事業であり、青少年を支える人材を広げることにもつなげることができました。

自然環境保全事業「オールクリーン野島ビーチ」は、人数制限や活動縮小などの感染拡大防止策を講じながら年3回実施することができ、環境への理解を深めると共に、青少年を含めたボランティア活動の場として、51人が横浜に唯一残る自然海浜の清掃活動に従事しました。

困難を抱える青少年を対象とした活動の支援は、共催団体と協議の上、年度当初に中止を判断した事業、緊急事態宣言延長によって直前に中止した事業がありましたが、次年度も引き続き、困難を抱える青少年への体験機会の提供について取り組むことを共催団体と確認しました。

青少年や研修センター活動への理解を深めていただくことを目的に実施している町内会や地域団体との交流は、町内会事業「コグニサイズ」、「陶芸教室」への協力、団体との防災の取組み「てんでんこ競争」、野島地域の2町内会と野島公園を交えた地域連携会議の開催など、新型コロナ状況に柔軟に対応しながら事業再開に努め、地域や団体とのつながりの維持・深化を図りました。

## 《目標設定時公表項目》 横浜市野島青少年研修センター

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	安全性や利便性を高めるための施設・設備を充実します。研修センターでの活動や体験活動に役立つ情報を、動画等を活用し、SNSで発信します。	① 利用者が安全に利用できるよう、新型コロナ対策を始めとする施設・設備を充実させます。 ② HPでの施設利用や体験活動等に必要な情報の発信の拡充（野島や体験プログラムに関する動画等）
業務運営	新型コロナで大幅に減少した昨年度の体験プログラムや教室事業の回復を図るため、安全に体験活動をしてもらうための対策を講じながら多種多様な体験活動を提供します。また、事業や体験プログラムで青少年ボランティアや市民ボランティア、市民活動団体を積極的に受け入れます。	① 施設利用者数：10,000人 (2020年度実績：約3,000人) ② 体験プログラム参加者数：7,000人以上 (2020年度実績：約1,320人) ③ 宿泊体験キャンプ・教室参加者数：150人以上 (2020年度実績：約75人) ④ 事業および体験プログラムに参加したボランティアや市民活動団体の人数：70人以上 (2020年度実績：約45人)
職員育成	安全な施設管理、質の高い体験活動を目指し、各種研修に参加することで職員のスキルアップを図ります。	① 防災・避難誘導訓練の実施：2回以上 ② 救急法(AED等)の研修：1回 ③ 専門研修(オンライン含)へ各職員2回以上参加
財務	新型コロナで大幅減少した体験プログラムの回復努力による事業収入の増事業における協賛団体の獲得	① 事業収入110万円 (2020年度実績：70万円) ② 団体や企業からの協賛件数：2企業以上 (2020年度実績：0件)

## 《実績評価時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値	実績値	目標との差異	今後の取組(改善計画)
利用者サービス	安全性や利便性を高めるための施設・設備の充実します。研修センターでの活動や体験活動に役立つ情報を、動画等を活用し、SNSで発信します。	① 利用者が安全に利用できるよう、新型コロナ対策に向けて施設・設備を充実させます。 ② HPでの施設利用や体験活動等に必要な情報の発信の充実：野島や体験プログラムに関する動画等。	① 食堂定員対応パーテーション設置、配膳台追加、研修室机椅子交換他。 ② 動画配信4本、Twitter投稿50件	① 概ね達成 ② 概ね達成	現況での新型コロナ対策に関する設備対応は概ね達成できたが、利用者の安全性・利便性向上の取組みは、利用者の声を汲み取りながら引き続き対応します。 研修センターの活動や体験活動に役立つ情報発信の充実に向けて定期的な配信に努めます。
業務運営	新型コロナで大幅に減少した昨年度の体験プログラムや教室事業の回復を図るため、安全に体験活動をしてもらうための対策を講じながら多種多様な体験活動を提供します。また、事業や体験プログラムで青少年ボランティアや市民ボランティア、市民活動団体を積極的に受け入れます。	① 施設利用者数：10,000人(2020年度実績：約3,000人) ② 体験プログラム参加者数：7,000人以上(2020年度実績：約1,300人) ③ 宿泊体験キャンプ・教室参加者数：150人以上(2020年度実績：約75人) ④ 事業および体験プログラムに参加した市民ボランティアや市民活動団体の人数：70人以上(2020年度実績：約45人)	① 6,550人 ② 2,890人 ③ 72人 ④ 延べ82人	① 3,450人減 ② 4,110人減 ③ 78人減 ④ 12人増	当初想定した以上に新型コロナが猛威を振るったため、各項目で目標値に届かない状況となりました。しかし、一時安定した秋に施設利用者及び事業参加者が集中したことから、体験活動ニーズは高いと推察しており、今後も体験活動の魅力発信や多様な機会提供によって、体験活動の推進を図ります。

職員育成	安全な施設管理、質の高い体験活動を目指し、各種研修に参加することで職員のスキルアップを図ります。	① 防災・避難誘導訓練の実施：2回以上 ② 救急法(AED等)の研修：1回 ③ 専門研修(オンライン含)へ各職員2回以上参加	① 2回 ② 1回 ③ 各2回	① 0 ② 0 ③ 0	施設並びに事業を担当する職員の育成は、安全な施設管理と質の高い体験活動の提供に不可欠と考えています。引き続き、防災・救急などの安全講習と併せて、青少年活動、体験活動の職員スキルの底上げに努めます。
財務	新型コロナで大幅に減少した体験プログラムの回復努力による事業収入の増、事業における協賛団体の獲得。	① 事業収入110万円(2020年度実績：70万円) ② 団体や企業からの協賛件数：2企業以上(2020年度実績：0件)	① 843,250円 ② 0件	① 256,750円減 ② 2件減	新型コロナが安定した時期が想定よりも短かったことで、体験プログラム、及び体験事業も縮小となり、事業料収入も伸び悩む結果となりました。協賛団体も事業中止となり協賛獲得につながりませんでした。 今後の取組みとして、施設利用回復に努めながら、中止となった事業の実施、団体ニーズに応じたアウトリーチ体験活動の提供も併せ、多様な体験活動の提供により、事業収入の回復、協賛団体の獲得に取り組みます。

## 主な事業項目の自己評価

体系	項目	自己評価
A   あ	施設・設備貸出業務	<p>令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置適用が頻出したことで、施設利用数は前年と比べ増加したものの目標値には至りませんでした。しかし、上半期には、利用者のいない時期を活用して利便性向上やコロナ禍収束後の利用拡大に向けた整備や修繕などを大幅に進め、下半期の新型コロナウイルスの影響が落ち着いた時期には、利用者が安心できる環境で施設提供することができました。</p> <p>今後の利用に関しては、次年度利用予約100件の確保につなげることができており運営に必要な数値を維持していますが、新型コロナウイルスの状況によっては利用動向への影響も想定されることから、オンラインによる打合せや団体活動の相談・コーディネート導入・推進によって利用の維持・回復に努めます。</p>
	利用促進事業	<p>長引く新型コロナウイルスの影響で今年度も利用を取りやめた団体が多く、研修センターでの宿泊や体験活動の経験が無い団体や指導者が増えていることから、施設利用や体験プログラム・体験事業の情報、周辺の自然環境などの情報をSNSで発信しました。これらの情報発信・提供によって、事前学習をする団体が増え、当日利用が円滑に進むようになった等の成果につながっています。</p> <p>今後も引き続き、情報発信・提供に力を入れ、利用促進・回復、新規利用者の獲得に努めます。</p>
A   お	体験プログラムの調査研究	<p>体験プログラム実施団体を対象に、体験プログラムの目的と効果、活動ニーズについてのアンケート調査を行いました。また、従来の体験プログラムの見直し、新規プログラム開発・導入に向けた実地調査などに取り組むなど、効果的な体験プログラム提供に向けて検証・改善を図りました。</p>
B   い	青少年指導者育成者研修	<p>例年実施してきた青少年指導者・育成者対象のキャンドルファイヤー講習会について、今年度は学校教員を主たる対象として、動画配信という新しい手法で実施しました。しかし、人気ある講習会だったにも関わらず、動画配信では希望がほぼ無いという結果になりました。研修内容、実施時期、広報の見直しはもちろん、施設・公園の利用制限の状況なども考慮する必要性を感じました。</p>
	ボランティアの養成	<p>事業や体験プログラムに関わるボランティア活動や青少年活動を支える人材を育てる取り組みは、新型コロナウイルスの影響が長引いたことで今年度も提供機会が大幅に減少しました。</p> <p>高校生以上の青少年を対象とした施設ボランティア「のじボラ」では、定例会は基本オンライン実施とし、下半期に体験事業が実施できるようになってからは実際の活動に参加してもらい延べ54人が活動しました。地域や団体のボランティア活動も延べ43人の参加となり、青少年を支える地域人材を育成すると共に、関係性をつなぐことができました。</p>
C   う	体験プログラムの提供	<p>まん延防止等重点措置の適用期間にあたった上半期は、宿泊から日帰り利用に変更した学校に対して体験プログラムを提供するなど、感染拡大防止に配慮して対応しました。下半期は新型コロナウイルスが一旦落ち着いたことから宿泊利用が若干回復し、体験プログラムもほぼ通常通りに提供することができました。</p>

	<p><b>市民活動団体と協働した体験プログラム</b></p>	<p>市民活動団体やボランティアと協働した宿泊体験や自然体験活動の提供は、緊急事態宣言発出により宿泊体験が中止となりましたが、日帰りの自然体験・文化体験教室については人数制限など感染拡大防止に配慮しながら、地域や団体と協働して体験プログラムを提供しました。「カヌー体験教室」では横浜金沢カヌークラブの指導協力をいただき、野島をカヌーで周遊する体験を子どもたちに提供しました。「こども陶芸教室」では野島町内会と協働した備前焼の作品づくり、「こども食育教室」では金沢区内で活動する子ども食堂すくすくと連携して季節の食べ物づくりを実施しました。その他、新規事業「のじまチャレンジ教室」を年4回実施するなど、青少年に充実した体験機会を提供しました。</p> <p>次年度も新型コロナの状況を注視しながら、地域や団体と連携し充実した体験プログラムが提供できるよう努めます。</p>
	<p><b>困難を抱える青少年のための体験活動の支援</b></p>	<p>今年度も困難を抱えていることで体験機会が少なくなっている青少年に、それぞれに応じた体験機会を提供するため、不登校児童生徒を対象とした「ハートフルスペース宿泊体験」（横浜市教育委員会共催）、横浜市立小中学校の個別支援級の児童・生徒を対象とした宿泊体験及び日帰り活動「野島クリスマスキャンプ」（実行委員会共催）、寄り添い支援施設に通う児童・生徒を対象とした「わくわく生活体験キャンプ」（寄り添い型生活支援かもん未来塾連携）などを予定しましたが、わくわく生活体験キャンプ以外は、新型コロナ感染拡大防止の観点や緊急事態宣言発出により共催者と共に中止を判断しました。</p> <p>次年度についても、すべての青少年に多様な体験を提供できるよう、共催団体と共に取り組んでいきます。</p>
	<p><b>地域交流事業</b></p>	<p>研修センターの活動や青少年の理解を深めてもらうことを目的に近隣町内会や地域住民と共催・協働している事業（陶芸教室、コグニサイズ教室、そして、金沢区民団体が運営するてんでんこプロジェクトと連携した防災啓発事業）については、今年度は人数制限など新型コロナ感染拡大防止に努めながら実施することができました。コロナ禍でも地域や団体と交流・協力できたことは、次年度以降の協力関係の維持につながる成果と捉えています。</p>

## A-あ 青少年活動を支援する事業

事業名	実施日	回数	参加費(1人)	参加者数	備考
<b>施設・設備貸出事業</b>					
宿泊利用団体受入れ	通年		利用料金	85 団体 3,901 人	
日帰り利用団体受入れ	通年		利用料金	116 団体 2,649 人	
一般団体抽選会	毎月第2日曜日	6回		37 団体	全て非公開 8,9月は新規申込停止 の為、実施なし
利用者アンケート	通年	101件		回収 81 件	
<b>職員のスキルアップ・保全研修への参加</b>					
新採用職員研修	4/1、4/2	2回		2人	当法人
リードアップセミナー	5/6、5/20-21、6/4	3回		3人	県立青少年センター
いかだ組み立て指導者研修	6/8	1回		4人	
カヌー指導者講習	6/29	1回		4人	
体験プログラム開発研修	9/22	1回		3人	SP
防災訓練(含む避難誘導)	5/10、10/4	2回		全員	
AED心肺蘇生講習会	12/6	1回		全員	
指定管理施設出前研修	6/1	1回		1人	市建築局
体験活動指導者セミナー	11/7-8	1回		1人	県立青少年センター
自然体験指導者研修	1/17-19	1回		2人	国立青少年教育振興機構
子ども・若者施策研修	3/23	1回		1人	オンライン、内閣府
メンタルヘルスラインケア研修	3/23	1回		1人	オンライン
傷病者、嘔吐発生時の対応	通年			随時	
<b>①事前相談における丁寧な対応、柔軟なコーディネート</b>					
利用相談業務 団体事前打合せ会	毎月第1～3土曜日			28 団体	下見含む
学校体験学習事前打合せ会	通年			79 校	下見含む
学校体験学習説明会	毎週2回	中止			
<b>②利用者の利便性の向上のための物品販売</b>					
物品販売	通年		50～700円	33 個	スリッパ、洗剤、歯ブラシ
<b>③体験活動に役立つ情報の発信</b>					
ライフジャケットの着方	通年				HPで動画配信
いかだ作り体験の手順	通年				HPで動画配信
気象データの計測・提供	通年	2回		2校	海活動プログラム実施前
体験プログラムの手順データの送信	通年		—		希望団体へ随時送信
体験プログラム提供についての見直し	通年				実施手順、時期・場所他
<b>④効率的な運営のための利用方法の改善</b>					
入所案内動画の作成・配信	通年				HPで動画配信
避難経路案内動画の作成・配信	通年				HPで動画配信
非公開による利用抽選会の実施	一般：毎月第2日曜日 学校：10月予定				
体験学習利用申込資料のダウンロード	通年				HPで公開
一般利用申込資料のダウンロード	通年				HPで公開
<b>利用促進事業</b>					
① SNS、チラシ等による広報	随時				
② 施設開放イベントの実施	2月	1回		-人	中止
<b>体験プログラムの調査研究</b>					
体験プログラム実施校を対象としたアンケート調査		29件		回収 18 件	
<b>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策</b>					
感染症拡大防止対策の実施とHPによる案内、利用者への消毒・体温測定、食堂テーブル用間仕切り・宿泊室用空気清浄機・食堂等除湿器の設置、掲示等によるソーシャルディスタンスの確保					

## B-い 青少年を支える人材を育成する事業

事業名	実施日	回数	参加費(1人)	参加者数	備考
<b>青少年指導者育成者研修</b>					
「みんなでキャンドルファイヤーを作ろうinのじま」	3/1～	1回		1人	オンライン講座 (動画配信)
<b>ボランティアの養成</b>					
青少年ボランティア(のじボラ)	4/25、4/30、5/5、 6/6、7/4、7/24、8/1、 9/5、10/3、10/10、 11/14、11/20、 12/12、1/10、1/30、 2/19、2/27、3/6、 3/12、3/13、3/20、 3/21、3/27	23回	-	54人	会議はオンライン実施が中心。 海清掃ボランティア 及び体験事業で活動機会を提供。
<b>地域人材の発掘</b>					
ボランティア等活動の受け入れ	通年	27回		43人	事業V0、施設V0



C-ウ 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

事業名	実施日	回数	参加費(1人)	参加者数	備考
<b>体験プログラムの提供</b>					
<b>① 施設特性を活かしたプログラムの提供</b>					
ちりめんモンスターを探せ	通年	4回	200円	552人	
のじたまくん作り	通年	2回	100円	11人	
手作りプラネタリウム	通年	3回	100円	69人	
<b>② 自然環境を活かしたプログラムの提供</b>					
干潟観察	通年	2回	100円	138人	
カニ釣り	通年	1回	100円	102人	
ビーチコーミング	通年	3回	200円	188人	
ビーチグラス	通年	6回	500円	951人	
化石レプリカ	通年	4回	100円	161人	
バードコール	通年	3回	200円	123人	
野島公園フォトラリー	通年	3回	無料	463人	
いかだ作り体験	通年	1回	学校 300円 一般 500円	132人	
<b>市民活動団体との協働事業の実施</b>					
<b>① カヌー体験キャンプ</b>	8/7-8	-	-	-人	※コロナ中止
<b>体験・食育教室の実施</b>					
<b>① チャレンジ教室</b>	11/23「直火でご飯を作ってみよう編」 1/30「はじめてのたき火編」 2/27「パイオニアリング編」 3/21「謎解きハイキング編」	4回	各回1,000円	29人	
<b>② カヌー体験教室</b>	10/30	1回	2,000円	17人	NPO 法人横浜金沢カヌークラブ共催
<b>③ 食育教室</b>	3/13	1回	300円	12人	子ども食堂すくすく連携
<b>自然環境保全事業</b>					
オールクリーン野島ビーチ (野島海岸の海浜清掃)	7/24、11/20、2/19	3回	無料	51人	実行委員会主催 9/18はコロナ中止
<b>困難を抱える青少年のための体験活動支援</b>					
<b>①不登校児童生徒の宿泊体験</b>					
ハートフルスペース宿泊体験	9/21～22	中止	-	-人	※コロナ中止 市教育委員会主催
<b>②障がいのある児童・生徒の宿泊体験の実施</b>					
野島クリスマスキャンプ	12/11～12	中止	-	-	※コロナ中止 同実行委員会主催
<b>③寄り添い型生活支援事業とつながる児童生徒の宿泊体験</b>					
わくわく生活体験キャンプ	12/26～27	1回	宿泊費600円	10人	当法人連携事業
<b>地域交流事業</b>					
<b>①地域住民と連携した事業、情報交換会の実施</b>					
地域連携会議	7/10、12/4	2回		12人	野島・乙船打町内会、野島公園
陶芸教室	4/25、4/26	2回	2,000円	21人	野島町内会主催
コグニサイズ教室	毎月2回程度 4/14、4/28、5/12、 5/26、6/9、6/23、 7/14、7/28、10/13、 10/27、11/10、11/24 12/8、12/22、1/12 1/26、2/9、2/23、 3/9、3/23	20回	400円 ※主催者の収入	748人	野島 de コグニサイズ主催 人数制限しVHで実施
<b>②地域や地域で活動するNPO団体と連携した防災への取り組み</b>					
近隣町内会合同防災訓練	-	-	-	-	コロナにより中止
てんでんこ競争(津波避難訓練)	1/9	1回	300円 ※主催者の収入	24人	金沢区災害ボランティアネットワーク主催

## (1)保守管理業務

## ア 建築物の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	点検実績
外部仕上げ	外壁、屋根、地面など	日常点検	毎日実施
内部仕上げ	壁面、天井、床など	日常点検	毎日実施

※点検内容：仕上げ材の浮き、ひび割れ、はがれ、かびの発生、美観の維持

## イ 建築設備の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	協定書回数・頻度	点検実績	
空気調和 関連設備	空気調和機	定期 点検	月1回以上	12回	
	全熱交換機			12回	
	パッケージ型空調機			12回	
	ヒートポンプエアコン			12回	
	ファンコイルユニット			12回	
	空調換気扇			12回	
	その他ポンプ類			随時点検	
	冷却塔			使用期間中の4回	
	冷温水・冷却水ポンプ			7回（冷温水発生機改修工事）	
	送・排風機			11回（同上）	
電気関連設備	受変電設備	定期 点検	週1回以上	毎週実施	
	配線設備（幹線・分電盤等）				
	負荷設備（制御盤・電動機等）				
	負荷設備（照明・コンセント等）				
	配線通信線路				
	構内交換設備				
	外灯設備				
	自家発電設備				
給排水衛生設備	受水槽・高置水槽	定期 点検	月1回以上	12回	
	揚水ポンプ・加圧給水装置			12回	
	給湯器・貯湯槽・熱交換器			12回	
	衛生器具類			12回	
その他の 設備管理	ガス設備	定期 点検	月1回以上	12回	
	消防設備			12回	
	自家用電気工作物			12回	
	中央監視装置			年2回以上	2回 5/27、11/22
	濾過装置			年4回以上	4回 6/4、9/16、12/2、3/4
	エレベータ設備			月1回以上	12回
	自動ドア設備			年3回以上	3回 5/12、9/8、1/21
環境衛生管理	空気環境測定	定期 点検	年6回以上	6回 5/14、7/15、9/16、 11/18、1/17、3/11	
	排ガス測定			年2回以上	2回 5/24、11/11

	水質検査	年2回以上	2回	7/5、1/18
	簡易専用水道検査	年1回以上	1回	8/2
	ねずみ・衛生害虫駆除	年2回以上	2回	9/7、3/9
	ダニ及び害虫駆除	年1回以上	2回	9/7、3/9
	受水槽清掃	年1回以上	1回	7/9
	雑排水槽清掃	年2回以上	2回	4/5、10/6
	汚水槽清掃	年2回以上	2回	4/5、10/6
	浴槽レジオネラ菌属検査	年2回以上	2回	8/19、3/7

### ウ 備品等の保守管理

項目	協定の内容	実績
備品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施
消耗品の管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施

## (2) 環境維持管理業務

### ア 清掃業務

項目	対象・範囲	協定書の回数	実績
日常清掃業務	館内	1日2回以上 (場所による)	毎日2回以上実施
	公園及び側道	1日1回以上	毎日1回以上実施
定期清掃業務	床清掃(洗浄・ワックス清掃等)	年6回以上	6回
その他の清掃業務	カーペット清掃	年1回以上	1回 3/7
	窓枠・窓ガラス清掃	年4回以上	4回 6/8、9/6 12/7、3/7
	網戸清掃	年1回	1回 11/2
	厨房ステンレス及びタイル壁面清掃	年1回以上	1回 11/2
	照明器具及び給排気口清掃	年1回以上	1回 5/10・11
	ブラインド清掃	年1回以上	1回 9/7
	厨房グリスフィルター清掃	年1回以上	4回 5/10・11、8/24、 11/2、2/7・8

### イ 保安警備業務

項目	対象・範囲	協定の内容	実績
有人警備	建物及び敷地内(9:00~17:00)	研修センター内の秩序を維持し、火災等の災害や盗難、破壊等の犯罪の発生を警戒、防止し、来所者の安全をはかり、財産の保全をはかる。	開館日に実施
宿直警備	宿直日(17:00~翌9:00)		宿泊利用日に実施
機械警備	非宿直日(17:00~翌9:00)		非宿泊日に実施

## (3) 施設保全業務

### ア 小破修繕の実施

項目	実施	対象・範囲	内 容
	6月	屋外冷却塔系統給水管	18日 劣化による配管より漏水 25日 配管交換作業実施

## 2021年度 「野島青少年研修センター」 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	78,427,000		78,427,000	78,427,000	0	横浜市より 目的外使用料・目的外使用分電気代除く
利用料金収入	1,806,000		1,806,000	2,760,700	△ 954,700	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	903,000		903,000	843,250	59,750	
自主事業収入	100,000		100,000	0	100,000	法人寄附金(コロナ禍による事業中止)
雑入	400,000	0	400,000	183,035	216,965	
印刷代	20,000		20,000	3,310	16,690	
自動販売機手数料	300,000		300,000	174,975	125,025	自販機、売店賃料、電気料金含む
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他 (ランドリー収入ほか)	80,000		80,000	4,750	75,250	
<b>収入合計</b>	<b>81,636,000</b>	<b>0</b>	<b>81,636,000</b>	<b>82,213,985</b>	<b>△ 577,985</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>34,868,000</b>	<b>0</b>	<b>34,868,000</b>	<b>37,667,900</b>	<b>△ 2,799,900</b>	(施設連携事業費1,430,000.-、役員報酬300,000.-含む)
給与・賃金	28,367,000		28,367,000	30,485,988	△ 2,118,988	(施設連携事業費 含む)
社会保険料	4,939,000		4,939,000	4,323,583	615,417	(施設連携事業費 含む)
通勤手当	1,100,000		1,100,000	1,427,710	△ 327,710	
健康診断費	70,000		70,000	43,232	26,768	
勤労者福祉共済掛金	42,000		42,000	36,000	6,000	
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000	1,351,387	△ 1,001,387	
<b>事務費</b>	<b>1,368,000</b>	<b>0</b>	<b>1,368,000</b>	<b>8,676,058</b>	<b>△ 7,308,058</b>	
旅費	0		0	67,082	△ 67,082	
消耗品費	548,000		548,000	5,831,051	△ 5,283,051	利用者用トイレトーパー、洗剤、蛍光灯等の施設管理消耗品を含む
会議賄い費	0		0	1,252	△ 1,252	
印刷製本費	50,000		50,000	0	50,000	
通信費	40,000		40,000	815,933	△ 775,933	
使用料及び賃借料	300,000	0	300,000	253,339	46,661	
横浜市への支払分	300,000		300,000	253,339	46,661	目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	1,105,139	△ 1,055,139	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	180,000		180,000	118,960	61,040	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	0		0	59,675	△ 59,675	
リース料	200,000		200,000	422,659	△ 222,659	コピー機リース料他
手数料	0		0	968	△ 968	
地域協力費	0		0	0	0	
<b>事業費</b>	<b>408,000</b>	<b>0</b>	<b>408,000</b>	<b>745,748</b>	<b>△ 337,748</b>	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	308,000		308,000	745,748	△ 437,748	
自主事業費	100,000		100,000	0	100,000	野島クリスマスキャンプ負担金(コロナ禍による事業中止)
<b>管理費</b>	<b>40,680,000</b>	<b>0</b>	<b>40,680,000</b>	<b>33,638,910</b>	<b>7,041,090</b>	
光熱水費	5,421,000	0	5,421,000	7,068,971	△ 1,647,971	
電気料金	2,771,000		2,771,000	4,016,636	△ 1,245,636	目的外使用分電気代除く
ガス料金	1,550,000		1,550,000	1,997,295	△ 447,295	
水道料金	1,100,000		1,100,000	1,055,040	44,960	
清掃費	11,200,000		11,200,000	4,631,220	6,568,780	
修繕費	2,500,000		2,500,000	4,205,960	△ 1,705,960	
機械警備費	250,000		250,000	224,400	25,600	
設備保全費	13,307,000	0	13,307,000	9,644,838	3,662,162	
空調衛生設備保守	2,600,000		2,600,000	1,199,000	1,401,000	空気環境衛生保守
消防設備保守	350,000		350,000	286,000	64,000	
電気設備保守	7,397,000		7,397,000	5,269,880	2,127,120	運転盤保守
害虫駆除清掃保守	260,000		260,000	192,500	67,500	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	2,700,000		2,700,000	2,697,458	2,542	ボイラー、自家発電、ろ過器、冷水器、中央監視盤、エレベーター他
共益費	8,002,000		8,002,000	7,863,521	138,479	ゴミ処理委託、リネン、マット交換他
<b>公租公課</b>	<b>4,237,000</b>	<b>0</b>	<b>4,237,000</b>	<b>2,832,750</b>	<b>1,404,250</b>	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	4,237,000		4,237,000	2,800,000	1,437,000	
印紙税	0		0	32,750	△ 32,750	収入印紙他
その他 ( )	0		0	0	0	
<b>事務経費 (計算根拠を説明欄に記)</b>	<b>75,000</b>	<b>0</b>	<b>75,000</b>	<b>774,175</b>	<b>△ 699,175</b>	
本部分	0		0	619,751	△ 619,751	本部事務所賃借料負担分
当該施設分	75,000		75,000	154,424	△ 79,424	社労士、税理士、会計システム保守委託、動産保険費(予算規模により按分。11.8%)
<b>二一ズ対応費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>支出合計</b>	<b>81,636,000</b>	<b>0</b>	<b>81,636,000</b>	<b>84,335,541</b>	<b>△ 2,699,541</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△ 2,121,556</b>	<b>2,121,556</b>	

自主事業費収入	1,003,000			0		
自主事業費支出	408,000			0		
自主事業収支	595,000			0		
管理許可・目的外使用許可収入	500,000			174,975		
管理許可・目的外使用許可支出	300,000			253,339		
管理許可・目的外使用許可収支	200,000			△ 78,364		

### 1. 宿泊・日帰り利用状況

月	開館 日数	宿泊 可能 日数	宿泊 利用 日数	利用 日数	点検 日数
4	30	27	8	14	2
5	31	27	1	7	3
6	30	27	4	9	2
7	31	28	6	11	2
8	31	27	6	9	3
9	30	27	1	2	2
10	31	28	8	12	2
11	30	27	17	20	2
12	28	24	15	18	3
1	28	25	3	9	2
2	28	25	1	6	2
3	31	27	8	14	3
計	359	319	78	131	28

団体数	宿泊利用			団体数	日帰り利用			
	利用人数				利用人数			
	男	女	計		男	女	計	
9	114	148	262	12	56	120	176	
2	25	45	70	8	90	158	248	
4	47	56	103	10	115	165	280	
7	96	101	197	12	217	276	493	
8	149	138	287	5	8	20	28	
1	19	12	31	1	0	3	3	
1	14	15	29	14	108	192	300	
20	713	752	1,465	12	184	256	440	
18	563	457	1,020	11	23	97	120	
3	79	71	150	10	97	125	222	
1	13	12	25	7	27	92	119	
11	119	143	262	14	58	162	220	
計	85	1,951	1,950	3,901	116	983	1,666	2,649

団体数	合計			
	利用人数			
	男	女	計	
21	170	268	438	
10	115	203	318	
14	162	221	383	
19	313	377	690	
13	157	158	315	
2	19	15	34	
15	122	207	329	
32	897	1,008	1,905	
29	586	554	1,140	
13	176	196	372	
8	40	104	144	
25	177	305	482	
計	201	2,934	3,616	6,550

2. 宿泊利用状況(形態別)

月	A 青少年育成活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	4	51	90	141
5	4	3	7	10
6	3	33	51	84
7	7	96	101	197
8	6	114	118	232
9	1	19	12	31
10	1	14	15	29
11	5	88	97	185
12	8	113	65	178
1	2	33	37	70
2	1	13	12	25
3	11	119	143	262
計	53	696	748	1,444

月	B 体験学習(学校利用)			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	2	80	79	159
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	14	600	647	1,247
12	10	450	392	842
1	1	46	34	80
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	27	1,176	1,152	2,328

月	C 指導者研修活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	0	0	0	0

月	D 学校・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	4	36	44	80
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	1	25	8	33
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	5	61	52	113

各月人数総計
262
248
103
197
287
31
29
1,465
1,020
150
25
262
4,079

月	E 地域・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	2	7	72	79
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	2	35	20	55
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	4	42	92	134

月	F 職域・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	1	27	14	41
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	1	27	14	41

月	G 行政主催事業			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	0	0	0	0

月	H 障害児・者活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	1	14	5	19
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	1	14	5	19

### 3. 宿泊利用状況(階層別)

月	団体数	幼児			小学生			中学生			高校生			青年			一般			各月 人数計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4	9	2	2	4	15	23	38	3	1	4	4	5	9	44	61	105	46	56	102	262
5	2	0	0	0	7	8	15	0	0	0	0	0	0	14	35	49	4	2	6	70
6	4	0	1	1	18	28	46	2	3	5	1	2	3	11	7	18	15	15	30	103
7	7	3	4	7	58	60	118	0	4	4	1	1	2	12	11	23	22	21	43	197
8	8	6	3	9	92	71	163	19	15	34	10	17	27	8	9	17	14	23	37	287
9	1	0	0	0	9	8	17	0	0	0	3	3	6	2	1	3	5	0	5	31
10	1	0	0	0	9	10	19	0	0	0	2	2	4	3	1	4	0	2	2	29
11	20	1	1	2	593	638	1,231	4	12	16	28	11	39	13	16	29	74	74	148	1,465
12	18	1	1	2	470	387	857	6	5	11	7	4	11	17	12	29	62	48	110	1,020
1	3	0	0	0	59	50	109	0	2	2	2	2	4	3	3	6	15	14	29	150
2	1	0	0	0	6	8	14	0	0	0	1	0	1	2	3	5	4	1	5	25
3	11	17	25	42	70	57	127	8	0	8	1	3	4	3	7	10	20	51	71	262
計	85	30	37	67	1,406	1,348	2,754	42	42	84	60	50	110	132	166	298	281	307	588	3,901

4.日帰り利用状況(利用形態別)

月	A 青少年育成活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	5	12	20	32
5	4	3	7	10
6	7	60	47	107
7	5	8	12	20
8	3	0	6	6
9	1	0	3	3
10	6	26	29	55
11	3	22	27	49
12	9	19	29	48
1	8	93	52	145
2	5	22	25	47
3	12	52	93	145
計	68	317	350	667

月	B 体験学習			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	2	80	79	159
6	1	51	37	88
7	5	203	195	398
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	2	60	63	123
11	6	155	138	293
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	16	549	512	1,061

月	C 指導者研修活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	0	0	0	0

月	D 学校・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	2	18	22	40
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	2	18	22	40

各月人数総計
176
248
280
493
28
3
300
440
120
222
119
220
2,649

月	E 地域・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	5	26	78	104
5	2	7	72	79
6	2	4	81	85
7	2	6	69	75
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	2	6	72	78
11	3	7	91	98
12	2	4	68	72
1	2	4	73	77
2	2	5	67	72
3	2	6	69	75
計	24	75	740	815

月	F 職域・サークル活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	0	0	0	0

月	G 行政主催事業			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	2	8	14	22
9	0	0	0	0
10	4	16	28	44
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	6	24	42	66

月	H 障害児・者活動			
	団体数	利用人数		
		男	女	計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	0	0
10	0	0	0	0
11	0	0	0	0
12	0	0	0	0
1	0	0	0	0
2	0	0	0	0
3	0	0	0	0
計	0	0	0	0



5.日帰り利用状況(階層別)

月	団体数	幼児			小学生			中学生			高校生			青年			一般			各月 人数計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4	12	9	7	16	0	0	0	0	0	0	0	6	6	15	22	37	32	85	117	176
5	8	0	0	0	76	74	150	0	0	0	0	0	0	1	2	3	13	82	95	248
6	10	0	0	0	69	53	122	8	4	12	0	0	0	2	2	4	36	106	142	280
7	12	0	0	0	191	178	369	0	0	0	0	0	0	1	4	5	25	94	119	493
8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2	8	16	24	28
9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	3
10	14	0	0	0	71	72	143	3	0	3	2	2	4	3	7	10	29	111	140	300
11	12	0	0	0	145	130	275	3	7	10	1	7	8	6	3	9	29	109	138	440
12	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	23	95	118	120
1	10	7	6	13	51	17	68	0	0	0	2	4	6	13	6	19	24	92	116	222
2	7	1	0	1	9	11	20	0	1	1	1	2	3	4	5	9	12	73	85	119
3	14	1	1	2	34	36	70	1	1	2	1	6	7	4	11	15	17	107	124	220
計	116	18	14	32	646	571	1,217	15	13	28	7	30	37	49	68	117	248	970	1,218	2,649

6.日帰り利用状況(部屋別件数) 0

月	第一研修室				第二研修室 全 面				第二研修室 半 面				第三研修室				第一和室				第二和室			
	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外	午前	午後	一日	外
4	3	2	0		1	2	3		0	0	1		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
5	2	2	0		0	3	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
6	2	2	0		1	4	1		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
7	2	2	0		2	5	1		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
8	1	1	0		0	1	0		0	0	0		0	0	0		0	0	2		0	0	0	
9	0	1	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
10	2	3	0		0	4	1		0	0	0		0	0	0		0	0	4		0	0	0	
11	2	3	1		1	4	0		1	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
12	4	1	1		0	4	1		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
1	2	0	2		1	4	1		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
2	3	1	0		0	2	1		0	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
3	2	6	1		2	0	0		3	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0	
計	25	24	5	0	8	33	9	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0

■ご利用いただいた学校・団体についてお聞きします。

○所在地

①横浜市内	60	74.1%
②神奈川県内	9	11.1%
③県外	11	13.6%
無回答	1	1.2%
	* 81	0

中央	9	西部	4	北部	4	南部	40	その他	3		
川崎	1	横須賀・三浦	7	県央・相模原	0	湘南	0	足柄上	0	西湘	0
北海道・東北	0	関東・甲信越	9	東海・北陸	1	近畿	0	中国・四国	0	九州・沖縄	0

○団体

①青少年団体	29	35.8%
②学校等利用	31	38.3%
③青少年育成団体	7	8.6%
④学校サークル	1	1.2%
⑤地域サークル	3	3.7%
⑥職域サークル	0	0.0%
⑦行政関係	0	0.0%
⑧障害児・者団体	1	1.2%
⑨その他	7	8.6%
無回答	2	2.5%
	* 81	0

小学校4年	15	小学校個別支援	0	小学校その他	14	中学校	0	高等学校	0	その他	2
-------	----	---------	---	--------	----	-----	---	------	---	-----	---

○来所回数

①はじめて	26	32.1%
②2回目	6	7.4%
③3回目	4	4.9%
④それ以上	43	53.1%
⑤わからない	2	2.5%
無回答	0	0.0%
	* 81	0

4～6回	0	7～9回	1	10～15回	4	それ以上	3	回数無答	35
------	---	------	---	--------	---	------	---	------	----

○来所のきっかけ

①インターネット	24	29.6%
②知人からの紹介	7	8.6%
③地域コミュニティ誌	0	0.0%
④その他	42	51.9%
無回答	8	9.9%
	81	0

当センターHP	9	他団体HP	0	その他	0	無記入	15
---------	---	-------	---	-----	---	-----	----

いつも利用	8
-------	---

○利用した理由

①来所が容易	37	14.1%
②準備したプログラムの実施が可能	26	9.9%
③地域の歴史が古い	2	0.8%
④自然が豊富	37	14.1%
⑤利用料金が適当	43	16.4%
⑥プログラム提供があるから	9	3.4%
⑦施設が充実している	25	9.5%
⑧施設がきれい	32	12.2%
⑨職員の対応がよい	33	12.6%
⑩他施設の予約がとれなかった	12	4.6%
⑪その他	4	1.5%
無回答	2	0.8%
	262	-181

○利用した事があるほかの施設

①野外活動センター	29	20.7%
②上郷森の家	25	17.9%
③ふれあいの村	51	36.4%
④少年自然の家	18	12.9%
⑤その他	4	2.9%
無回答	13	9.3%
	140	-59

三ツ沢	3	くろがね	3	こども自然公園	3	無記入	23
-----	---	------	---	---------	---	-----	----

三浦	7	足柄	4	愛川	12	無記入	37
赤城	4	南伊豆	2	無記入	14		

■申し込み方法・事前打合せ会についてお聞きします。

○申し込み方法

①とてもわかりやすかった	43	53.1%
②わかりやすかった	30	37.0%
③どちらともいえない	4	4.9%
④わかりにくかった	3	3.7%
⑤とてもわかりにくかった	0	0.0%
無回答	1	1.2%
評価	4.4	

○事前打合せ(内容)

①とてもよかった	34	42.0%
②よかった	20	24.7%
③ふつう	7	8.6%
④あまりよくなかった	0	0.0%
⑤よくなかった	0	0.0%
⑥参加していない	19	23.5%
無回答	1	1.2%
評価	4.4	

○事前打合せ(日時)

①とてもよかった	27	33.3%
②よかった	21	25.9%
③ふつう	12	14.8%
④あまりよくなかった	0	0.0%
⑤よくなかった	1	1.2%
⑥参加していない	19	23.5%
無回答	1	1.2%
評価	4.2	

○打合せ日時の希望

①土曜AM	23	23.2%
②土曜PM	21	21.2%
③日曜AM	4	4.0%
④日曜PM	4	4.0%
⑤平日AM	4	4.0%
⑥平日PM	29	29.3%
⑦無回答	14	14.1%

月曜AM	0	火曜AM	0	水曜AM	0	木曜AM	0	金曜AM	0	その他	4
月曜PM	1	火曜PM	3	水曜PM	8	木曜PM	1	金曜PM	1	その他	20

■センターで提供しているプログラムについてお聞きします。

○体験プログラム

①活動に取り入れた	26	32.1%
②知っていたが活動に取り入れなかった	51	63.0%
③あることを知らなかった	1	1.2%
無回答	3	3.7%

○取り入れたプログラム

①自然体験	12	35.3%
②クラフト	14	41.2%
③食育	1	2.9%
④その他	5	14.7%
無回答	2	5.9%

■全般についてお聞きます。

○利用目的の達成度

①達成した	60	74.1%
②ある程度達成した	18	22.2%
③どちらともいえない	2	2.5%
④あまり達成しなかった	0	0.0%
⑤達成しなかった	0	0.0%
無回答	1	1.2%

目的達成率:	97.5%
--------	-------

○当センターの総合評価

5点	57	70.4%
4点	19	23.5%
3点	5	6.2%
2点	0	0.0%
1点	0	0.0%
無回答	0	0.0%
評価	4.6	

総合評価:	4.64	92.8
	/5.00	/100

○職員の対応

①とてもよかった	67	82.7%
②よかった	12	14.8%
③ふつう	2	2.5%
④あまりよくなかった	0	0.0%
⑤よくなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
評価	4.8	

○当センターの設備

①とてもよかった	56	69.1%
②よかった	19	23.5%
③ふつう	6	7.4%
④あまりよくなかった	0	0.0%
⑤よくなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
評価	4.6	

○また利用したいか

①ぜひ利用したい	61	75.3%
②利用したい	17	21.0%
③どちらともいえない	3	3.7%
④あまり利用したくない	0	0.0%
⑤もう利用したくない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
評価	4.7	

○センター内の気になる点

①設備	10	12.3%
②清掃	1	1.2%
無回答	70	86.4%

1. ご利用いただいた学校・団体についてお聞きします。

- (1) 学校・団体の所在地はどちらですか？
- (2) どのような団体ですか？
- (3) 今回の利用団体としてセンターを利用したのは今回を含めて何回目ですか？
- (4) 来所のきっかけは何ですか？  
200902 ・毎年の行事
- (5) 当センターを利用した理由は何ですか？
- (6) 利用した事がある他の施設はありますか？

2. 申し込み方法・事前打合せについてお聞きします。

- (1) 申し込み方法はわかりやすかったですか？
- (2) 事前打合せはいかがでしたか？（内容）
- (3) 事前打合せはいかがでしたか？（日時）
- (4) 打合せ日時の希望はありますか？

3. センターで提供している体験プログラムについてお聞きします。

- (1) 体験プログラムは取り入れましたか？
- (2) 取り入れたプログラムは何ですか？
- (3) 感想  
200902 ・天気「晴」を信じ、実施可能と思っていたが、強風のためできなかったのが残念。（いかだ作り）
- (4) 取り入れなかった理由  
200801 ・今回コロナで取り入れなかったが、次回ぜひお願いします。

4. 全般についてお聞きします。

- (1) 当センターを利用した目的は達成されましたか？
- (2) 当センターを総合評価すると、5点満点で何点ですか？
- (3) 職員の対応はいかがでしたか？
- (4) 当センターの設備はいかがですか？
- (5) まだ利用したいと思いませんか？
- (6) センター内の気になる点はございますか？  
200601 ・調理室に配膳台がないと、食材を床に置くことになります。
  - ・2F冷水機が使えず、夜間の飲み水が困りました。ジャグを置くにも使えず（追：貸し出しがなかった）、水筒を置くにもテーブルがなく床に置くことになります。
  - ・トレー、どんぶり、コーヒーカップが使えず困りました（追：貸し出し不可と知らなかった）。
  - ・2Fロビーの本は読んでよいのですか？
  - ・宿泊室のテーブルがないと、しおりを書けません…。
  - ・16時入所→夕食で、少人数での入浴だと時間的にムリが出ます。今回は1団体だったので何とかできました。
  - ・調理台が1台で配膳（盛り付け）スペースがなく、作業ができません。
  - ・マスク着用を前提として、調理室は4名以下程度にしていたかかないと厳しいです。  
もし2名より増やせないのであれば、2名調理室の場合のさばける人数イメージを伝えた方が親切だと思います。  
（2名だと30人以上の調理は厳しいと思います、等）  
200902 バス下車から遠いこと

5. その他、良かった点・改善してほしい点等ございましたらご記入ください。